

生け花教室の様子

滝地区 公民館

コロナ禍での活動

令和3年度は、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が出たり解除されたり、コロナに振り回された1年でした。密閉、密集、密接を避けるため、多くの人を集めて実施する事業は、ほぼ中止にせざるを得ませんでした。

そんな中で「夏祭り」の事業として花火の打ち上げ

を行いました。例年のように公民館に多くの区民が集まり、屋台やゲーム、舞台での演奏・歌などを楽しむことはできなかつたのですが、花火の打ち上げのみを行いました。区民の方が密避けながら各家庭や近くの観覧できる場所から花火を見て、短い時間でしたが夏祭りの雰囲気を楽しめたと思います。

どうしても新型コロナウイルス感染症を理由に、事業を止める方向になる中で、事業の中心となるそれのリーダーやメンバーの皆さん、長年やってきたことを何とか継続したいという思いから、対策を考えながら「ヨガ教室」「滝サロン」「クリスマス会」「クリスマスイルミネーション」の言葉と笑顔に事業

実行するにあたって、いつも大切に思うことは「参加者の笑顔」に出会うことです。その笑顔に出会える背景には、多くの皆様のご協力があつてのことと常々感謝をしています。そして、参加をしてくださる区民の皆様が、参加してよかつたと思っていただける魅力ある事業にするために、どのように組み立て展開すればよいのか、いつも頭を悩ませています。しかし、事業に協力いただくんと人のつながりの中から、一つまた一つと新しい発想がわき出します。結果、皆様からの「ありがとうございます」との言葉と笑顔に事業責

三河内地区 公民館

参加者の笑顔に 癒されて

組みを進めています。
生涯学習の拠点である公民館では、俳句教室・盆栽教室・陶芸教室・写真クラブが定期的に活発に活動されており、また、婦人会の生け花やヨガサークル、各種団体会議にも公民館を活用いただいています。今後も区民の皆様のご要望に沿う「がんばる三河内公民館！」宣言を記し、事業紹介といたします。

令和3年度事業は、緊急事態宣言の発令などが繰り返され、企画会議を持つこともままならぬ中、宣言解除後の10月以降ようやく本格的に実施することができるようになりました。夏休み学童支援事業「ひるごはんづくり」を皮切りに、区内研修会、音楽講座、料理教室、文化祭、年末イルミネーション、迎春寄せ植え教室は、多くの参加をいたしました。また、人材育成(通年度)事業も少しずつではありますのが取り

キラキラ光るトンネル

加悦地域 公民館

大切な 公民館講座とは

声が双峰公園に大きく響きました。

今年の夏は、2年ぶりに小学生を対象とした「自然体験教室」を開催することができました。

午前中は学習教室、午後からはマスクバスで加悦双峰公園に向かいました。真夏の厳しい暑さでしたが、双峰公園の涼しい風に助けられ、小学生34人が元気よくミニ登山を楽しみました。

道すがら、自然観察ガイドの青木順一さんから、草花や樹木の名称、シカの食害の跡などを説明していただきながら、ゆっくりと尾根を目指しました。尾根では、加悦小学校の校歌をみんなで大合唱しました。また、民生児童委員加悦支部の皆さんによって楽しいゲームをしていただき、子どもたちの笑顔と歓声をみながら、とてもかけがえのないものでした。

近年、子どもたちは、山や川など自然と接する機会がずいぶん少なくなりました。一昔前なら放課後は、年齢の違う近所の子どもたちが集まり、山の中を駆け回ったり、川へ魚取りや釣りに出かけるのが常でした。新型コロナウイルス感染症の影響により、家の中で過ごすことが特に多くなった昨今ですが、子ども時代に触れた自然や生き物との体験は、とてもかけがえのないものであり、とても貴重なものです。

加悦地域公民館では、大人を対象とした生涯学習講座として「つまみ細工講座」「寄せ植え体験講座」「ミニ音楽会」などを行っています。

自然体験教室で大江山の尾根を目指す児童

す。また、小中学生を対象として「夏休み学習教室」「折紙教室」「ものづくり木工教室」「将棋体験教室」などを行っていますが、今後も引き続き、小中学生を対象とした講座や教室の開催に力を入れていきたいと考えています。ぜひ、多くの皆さんのご参加をお待ち

しています。
未筆になりましたが、参加者の募集にご協力いただけます。また、小中学生を対象とした講座や教室の開催に力を入れていきたいと考えています。ぜひ、多くの皆さんのご参加をお待ち

11 広報よさの MARCH 2022

10